



2021年3月19日

各 位

会 社 名 VTホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 高橋 一穂
(コード：7593 東証、名証1部)
問合せ先 常務取締役管理部長 山内 一郎
(TEL. 052-203-9500)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月期決算において、以下のとおり減損損失を計上するとともに、2020年9月11日に公表した2021年3月期 通期 連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2021年3月期 通期 連結業績予想の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日) (単位：百万円)

連結	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する 当期利益	基 本 的 1 株 当 たり 当 期 利 益
前回発表予想 (A)	199,000	5,800	5,400	3,200	27円58銭
今回修正予想 (B)	199,000	7,500	7,400	4,300	37円06銭
増減額 (B - A)	0	1,700	2,000	1,100	—
増減率 (%)	0	29.3	37.0	34.4	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	207,468	5,277	4,611	2,079	17円72銭

2. 修正の理由

2021年3月期の通期連結業績につきましては、コロナ禍の各種のリスク要因等を考慮し、2020年9月11日に業績修正して以来、予想を据え置いたままとしておりましたが、2月時点の業績動向を踏まえた見直しを行い、各段階利益が前回の業績予想を上回る見込みとなりましたので、業績予想を修正いたします。

3. 減損損失の計上について

一部の子会社において、業績の進捗が当初計画を下回り、収益性の低下などによる減損兆候が認められたものにつき、回収可能価額などを総合的に検討した結果、2021年3月期の連結決算において約10億円の減損損失(日産サテリオ埼玉の固定資産とのれんの減損損失約630百万円、日産サテリオ奈良の固定資産の減損損失約330百万円、その他約30百万円等)を計上することを見込んでおります。

なお、上記の営業利益は、本損失の計上を加味して算出いたしております。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上